



ハイビスカス

町内会短信 7月号

2022年7月1日 川浴中央第一町内会長 金山征晴

文
月

ここ1ヶ月ほど、コロナ感染者の減少傾向が続いているようです。アパホテルの宿泊療養施設も6月で廃止となりますが、市内ではもう2ヶ所がまだ残るようです。感染防止も経済活動もと言う政府の方針もかなり定着してきた感があります。しかし年配の人々の間では、まだまだそうはいかないと言うのが実情でしょうか。町内会の活動も何ができるか、少しずつ考えていきたいところです。

6月の町内会活動報告

- 6月1日(水) **どんぐり公園清掃** (Bグループ)
- 6月8日(日) **町内会資源回収 / ふれあいガーデン整備**
- 6月14日(火) **事業検討委員会**
- 6月15日(水) **どんぐり公園清掃** (Cグループ)
- 6月22日(水) **ふれあいガーデン整備**
- 6月24日(金) **故障した街灯の整備を市に申請** (防犯防災部長・会長 対応)

7月の町内会活動予定

- 7月3日(水) **役員会**
- 7月6日(水) **どんぐり公園清掃** (Eグループ 9:30)
- 7月13日(水) **町内会資源回収 / ふれあいガーデン整備** (8:30)
- 7月20日(水) **どんぐり公園清掃** (Aグループ 9:30)
- 7月27日(水) **ふれあいガーデン整備** (8:30)
- 7月26日~30日 **ラジオ体操** (6:30) **どんぐり公園**

コラム

【川浴の小窓から ②】川浴中央第一町内会 相談役 柴田田鶴子

平日、我が家の2階の北側の窓から見ていると、8時少し前から登校前の子ども達が、三々五々集まってくるのが見えます。坂道の上の方からもお隣の町内会の子ども達の姿がチラホラ…。我が家の前が子ども達の待ち合わせ場所になっているようです。オヤッ?今日は坂の上の友達がなかなか来ない様で、心配した2、3人が走って坂を駆け上って迎えに行った様です。暫くすると、迎えの子に混じって2、3人の子が一緒に駆け下りて来ました。坂の上を心配そうに見ていた他の子達も安心した様に三々五々連れ立って学校へ向かう坂道を下っていきます。低学年は兄さん姉さんが後から見守ってくれているので安心という感じで学校へ向かいます。こうして子ども達は低学年→中学年→そして高学年とバトンをつなぎながら成長していくのでしょうか。日々の営みの中でこうしたゆったりとした育ちを経験出来るのは平和なればこそですね。平和な日本の国に感謝です。

裏面へ→

郷土史より (視野を広げて) — 民俗学の先駆者・近藤富蔵(2)

郷土歴史家 吉田邦行



- ⑥ 富蔵は佐藤そえと結婚したいと父に懇願したが、厳格な重蔵は、頑として認めず、お互いの対立は深まったのである。行き場のない富蔵は、紆余曲折を経て越後高田の最勝院静宗寺に赴き、有髪のまま入門した。
- ⑦ 重蔵の大阪滞在は2年半で終わる。その原因は自由奔放、勝手気ままな言動である。江戸で申し渡されたのは、永久小普請役で振出しに戻る降格人事であった。
- ⑧ 江戸に戻ってみれば、大阪に赴任するとき別荘と庭園の管理を依頼した塚越半之助は、土地を売却した資金で庭園を見物する客を相手に、蕎麦屋を開業し、見物可能なように勝手に改築し商売に利用していた。
- ⑨ 重蔵は激怒し復元を迫ったが、元博徒でしたたかな半之助は、名声が地に落ちた重蔵に従おうとしなかった。そこで重蔵は訴訟をおこし勝利したが、事態は少しも変わらなかった。半之助は弱みに付け込み、無頼の徒を雇って嫌がらせを繰り返した。
- ⑩ 重蔵にとって我慢の限界を越えていたが、この無法者に強硬手段が取れなかったのは、これ以上のトラブルを起こせば、自分自身がより窮地に追い込まれることが必定だったからである。
- ⑪ 越後高田の最勝院静宗寺で4年ほど修行していた富蔵に、風の便りに不遇をかこつ父の様子が届いた。すでに勘当の身であったが、人を介して父の許しを受けて帰参した。
- ⑫ 富蔵は、父が以前の役職・小普請役に身を落とし、鎗ヶ崎の別荘をめぐるいざこざで苦境にいることを知ったのである。むかしの威厳を失い肩を落としたみじめな父の姿を見て、愕然とするのであった。
- ⑬ 富蔵は父の窮状を救い、近藤家の再興を図り、併せて佐藤そえとの結婚する許しを得たいとの心積りがあった。もちろん近藤家が窮地に陥ることも考慮したが、憔悴しきった父の姿と、そえの面影が決断させた。
- ⑭ 富蔵は、近藤家の敵・半之助一家7人を惨殺した。近藤父子は取り調べの結果、意外にも改易(かいえき=刑罰の一つ、士の籍を削り、家禄・屋敷を取りあげる)となり、近江の大溝藩へお預けとなり、富蔵は八丈島へ流罪となった。(次号につづく)

訃報

鈴木孝明さん(97歳) 川沿8条3丁目 5月30日ご逝去

桑原 勅さん(88歳) 川沿9条4丁目 5月9日ご逝去